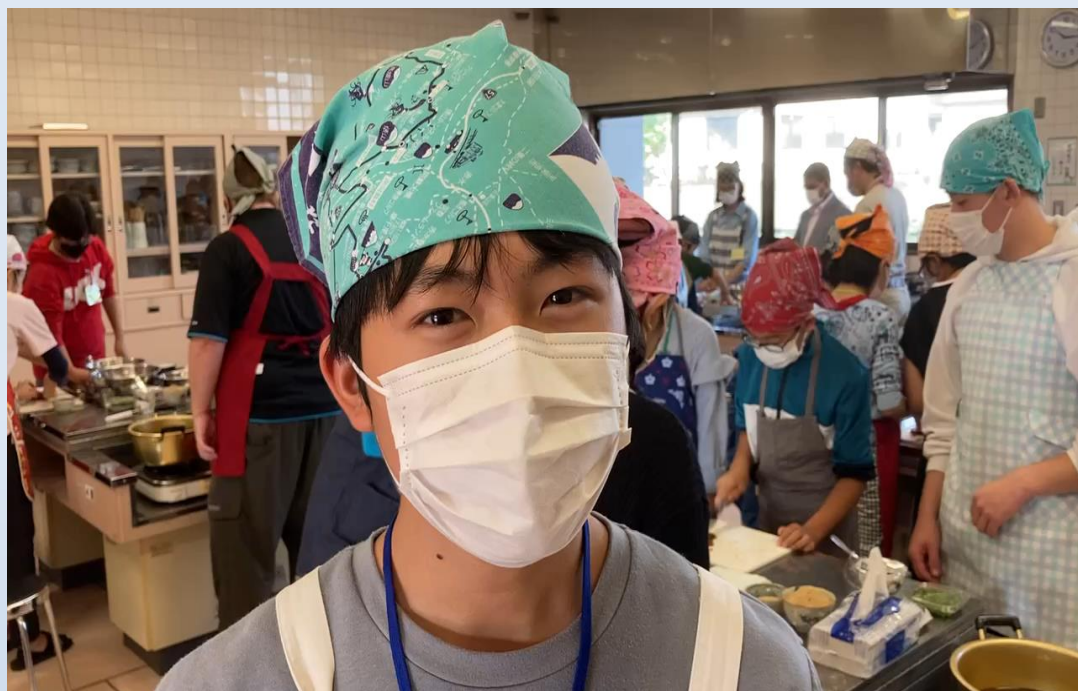


# 鹿屋市総合教育会議資料

## 英語教育（グローバル教育推進事業）



グローバルイングリッシュデイキャンプ参加中の中学生の感想



令和5年1月19日（木）

鹿屋市教育委員会学校教育課

# 目次

1 鹿屋市の英語教育の歩み（文部科学省教育課程特例）

2 今、鹿屋市の英語教育は何を目指しているか？

3 成果

4 問題点と課題

5 **グローバル教育推進事業**の全体構想

6 **解決策1** 台湾小学校との協定

7 **解決策2** 国立台北教育大学との協定

8 **解決策3** グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ

キーワード

- グローカル人材（**郷土理解と国際貢献**）
- 多文化共生都市（**英語を市民にもっと近く**）
- 学校教育課・生涯学習課+（**他課との協働**）

地域に暮らす外国籍の方々を



そば切り踊りで「おもてなし」



# 鹿屋市の英語教育の歩み

コミュニケーション能力の育成

英語大好きな児童生徒育成

令和元年～2年度  
継続申請

平成29・30年度  
教育課程の在り方に関する調査研究

平成27年度  
外国語教育強化地域拠点事業

平成21年度  
教育課程特例措置の認定

平成17年度  
「かのや英語大好き特区」





## 2 今、鹿屋市の英語教育は何を目指しているか？

多文化共生都市づくり（英語がすきになるまち 英語でつながるまち）

**GLOCAL人材**の育成 ～Think **G**lobally, Act **L**ocally～

地球規模で様々な問題を考え、郷土の魅力を生かして、  
**英語を使って**、能動的に課題解決に向けた**行動を起こす**児童生徒の育成

郷土の課題解決に**貢献**する志を持った人材

郷土の魅力を世界に発信し、持続可能な社会の発展に**貢献**する人材

コミュニケーション能力の育成

英語で郷土（歴史・文化）を語れる力

英語で自分の考えや思いを伝え合う力

**グローバル教育推進事業**

令和3年度～4年度 変更手続き・承認

### 3 成果

#### 令和4年度教育課程特例報告アンケート結果【鹿屋市内全小学生対象】

① 「英語大好き」 肯定的 回答率

児童： R2(93%) ⇒ R4(94%)

② 「1年生からの英語教育の実施について」肯定的 回答率

職員： R2(90%) ⇒ R4(96%)

③ 「児童が英語の授業が好きかについて」 肯定的 回答率

保護者： R2(86%) ⇒ R4(84%)

④ 「コミュニケーション能力の育成について」肯定的 回答率

学校運営協議会： R2(99%) ⇒ R4(98%)

## 4 課題

① **多文化共生都市づくり(世界貢献) = 目的**  
【解決策①】 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ

② 目的・場面・状況・対象を明確にした**授業改善**  
【解決策②】 台湾小学校との協定

③ **世界の先進的な英語教育との協働研究**  
【解決策③】 国立台北教育大学教育実習生受入

## 問題点

- ① 小 ⇒ 中・高・・・ > 社会 【**学び続ける目的と機会の拡充**】
- ② 指導力・授業力の向上 【**英語活用の必然性**】
- ③ 小学校英語教育 【**アップデート**】

# 5 グローカル教育推進事業 (全体構想)

## ① GLOCAL人材の育成 ~Think Globally, Act Locally~

地球規模で様々な問題を考え、郷土の魅力を生かして、英語を使って、能動的に課題解決に向けた行動を起こす児童生徒の育成

郷土の課題解決に貢献する志を持った人材

グローバルな視点を持ち、郷土の魅力を世界に発信し、持続可能な社会の発展に貢献する人材

⑧ 外国語科通信GLOCALの作成 (今週の1問の実施と見届け)      ③ コミュニケーション能力の育成      ⑨ チャンス相談の実施 (講師派遣申請なしの授業参観・指導助言等)

④ コミュニケーション能力の素地と基礎の育成 (教育課程特例:小1~小6 英語科としての育成を目指す)



⑩ ALT6人 (R4~) JTE5人

- 育む児童生徒像の共有 (ALT仕様書への記載)
- ALTの各英語圏配置計画 (鹿屋女子高1名配置)
- TTの指導改善と研修
  - ALT (事前打合せ体制の構築) 【6時間の内1時間以上の空き時間設定】
  - JTE (指導力向上に向けた関わりの強化)
- CCE教材等の共有改善 (Teamsの活用)
- イングリッシュガイドブック・年間指導計画の共有 (英語版の作成)
- Glocal人材の育成に向けた事業と、育む資質・能力の共通理解
- JTE派遣申請書提出様式と方法の簡略 (Teams)
- GLOCAL English Day Campと小・中学校英語弁論大会運営

台北教育大教育実習生 (R4~R5)

- 鹿屋市立小・中・高受入
  - ※ 小3校、中1校、高1校
  - ※ 計10人受入 (R5)
  - ※ 運動会・道徳・特別活動・地域行事等への参加
- 国立台北教育大学及び、台湾小学校5校との協定
  - ※ 鹿屋市教育委員会
  - ※ 各英語教育圏拠点校
- 実習期間中のGlocal English Campの設定と内容検討 (町内会・自治会・子ども会との連携)
- ホームステイ
- 帰国後の遠隔教育実施
  - ※ 年間指導計画へ
- 児童・生徒の台北派遣
  - ※ グローカルポイント
  - ・ 郷土への貢献度
  - ・ 郷土の魅力発信
  - ※ 作文、面接、プレゼンテーション審査

⑦ 鹿屋市英語教育圏推進会議

- 【外国語担当教諭】
- 研究委員長: R4鹿屋東中学校
  - 研究副委員長: R4東原小学校
  - 地区英語教育圏推進会議研究委員長
- 【管理職】
- 顧問: R4 鹿屋小学校
  - 顧問: R4 輝北中学校
- 【指導助言】
- 鹿屋市教委学校教育課: 山内 誠  
英語指導講師: 5名+SET1名 (計6名)  
生涯学習課: KOKA PJとの連携  
NPO法人マザリーとの連携
- 【英語教育推進アドバイザー】
- 朝日大学: 亀谷教授  
鹿屋体育大学: 吉重教授  
国立台北教育大学: Eric Chen教授

⑥ 各地区英語教育圏推進会議

- 【1区~5区 外国語担当職員等】
- 事務局長: 各事務局校教諭 (小) 1人
  - 研究委員長: 各事務局校教諭 (中) 1人
  - 研究委員: 各小・中・高外国語担当者
  - ※ 全体研究委員長と全体研究副委員長は研究委員に含まない。

⑫ 鹿屋市小・中・高英語指導法研修会 (R4~) ※R5~

- 第1回研修会  
鹿屋体育大学 吉重教授
- 第2回研修会  
朝日大学 亀谷教授
- 第3回研修会  
NPOマザリー 和田先生

⑭ 各種スピーチコンテスト等

- 平和の花束 (英語部門)  
※ 台湾からの参加 R4~
- 鹿屋市小・中学校英語弁論大会  
※ 小学校スキット部門  
※ 中学校英語弁論部門  
※ 審査員: 鹿屋市英語教育圏推進アドバイザー

⑮ スピーキングゲスト (全小6)

全中学生対象英検IBA

英語実態調査 (12月)

Glocal English Camp

- 英語教育圏での開催
- 郷土の魅力紹介
- 外国人のおもてなし
- 子ども会・町内会との連携
- 寺子屋、ブックフェスタ等生涯学習課との連携

⑮ 英語教育圏推進会議

- 第1回テーマ設定
- 第2回小学校研究授業
- 第3回中学校研究授業
- 第4回成果と課題の整理  
※ 全5地区×4回=20回  
※ 1区 読むこと  
2区 話すこと (発表)  
3区 話すこと (やりとり)  
4区 書くこと  
5区 聞くこと

⑰ 成果指標



# 6 課題①に対する【解決策1-(1)】

## 台湾10小学校と鹿屋市9小学校との協定（継続募集中）



Pinglin ES ♥ 細山田小



国立台北教育大学 ♥ 鹿屋市教育委員会



Chung Dau Bilingual ES ♥ 西原小



国立台北教育大付属小 ♥ 鹿屋小、東原小



Taipei Mandarin EPS ♥ 寿北小



Yixue ES ♥ 田崎小

Minghu ES ♥ 笠野原小

Changan ES ♥ 花岡小

Shuangyong ES ♥ 上小原小

Wanda ES ♥ 西俣小



# 台湾の小学生の意向に応える「課題設定」(目的・場面状況等)



録画かオンタイムの選択⇒単元のゴール「発表動画を返信」

6 課題①に対する【解決策1-(2)】 台湾10小学校と鹿屋市9小学校との協定  
学校教育課・生涯学習課 + (他課との協働)  
⇒ (政策推進課、福祉政策課、商工振興課、ふるさとPR課、地域活力推進課)

【協定後の取組(現在)】

- ① 年間指導計画等の改善
- ② 国際交流掲示板作成中
- ③ 各校担当職員プロフィール交換

【検討：情報発信方法】

- ① 「英語のまちづくり」方針の浸透
- ☆ ホームページ改善
- ☆ 庁舎1階掲示板設置【政策推進課】

【令和4年度3学期からの取組】

- ① 遠隔授業交流 ※時差1時間
  - 単元の発表動画、作品等の交換
  - 同世代間での言語活動の充実
  - 相互の伝統行事等の紹介等
- ② 人的交流 ※PR大使派遣
  - 6人(検討中)
  - 3泊4日(ホームステイ等)
  - 鹿屋市の魅力発信
  - 協定校との国際貢献

【検討事項：PR大使の選考方法】

- ① エントリーシート・作文
  - ☆ 地域貢献・理解度【ふるさとPR課】  
【商工振興課】
  - ☆ 国際貢献への意欲等【福祉政策課】
- ② 鹿屋市PRプレゼンテーション
- ③ 最終面接
  - ☆ 鹿屋市のPR内容【ふるさとPR課】
  - ☆ プレゼンテーション力  
【地域活力推進課】

## 6 課題②に対する【解決策2】 国立台北教育大学教育実習生受入

学校教育課・生涯学習課+ (他課との協働) ⇒ (政策推進課、福祉政策課、商工振興課、ふるさとPR課、地域活力推進課)

### 【令和5年度の取組】

- ① 鹿屋市内小学校での授業体験
- ② 鹿児島大学教育学部生との協働実習
- ③ 教育課程特例に基づく研究実践の充実
- ④ 実習校保護者宅でのホームステイ
- ⑤ グローカル・イングリッシュ・デイキャンプの企画・運営



令和4年度遠隔教育実習(鹿屋女子高) ※12名の台湾実習生



令和5年度小学校対面実習へ

### 【検討事項：鹿屋市としての「おもてなし」】

- ① レセプションの共催
  - ② 市観光ツアーガイド
- ☆ 鹿屋市の魅力を伝える「おもてなし」企画
  - ☆ 生徒・教員・保護者(PTA・町内会)等の応援団

台湾学生へのアプローチは、  
熊本県TSMC等の企業誘致への  
投資かもしれない？！

【地域活力推進課】 【ふるさとPR課】 【商工振興課】 【政策推進課】



# 6 課題③に対する【解決策3】 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ

学校教育課・生涯学習課+ (他課との協働) ⇒ (政策推進課、福祉政策課、商工振興課、ふるさとPR課、地域活力推進課)

## 【令和4年度の取組】 グローカル・イングリッシュ・デイキャンプ テーマ:平和へのアクション



相撲→紙相撲大会  
今坂南子供会



カンパチ茶漬けづくり  
札元1丁目東子ども会



そば切り踊り  
吾平中央麓子ども会

郷土の魅力を鹿屋市に暮らす外国籍の方々へ発信するイングリッシュキャンプ (年7回開催)

鹿屋市外国籍の方々

ALT

鹿屋体育大学留学生

平和メッセージ→カンボジアの難民キャンプへ(3月)

### 【検討事項： 国際貢献活動～英語でつながるまち～ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒

人材の確保

・ A L T (+ 4 人 拡 充)  
・ J I T E (+ 5 人 拡 充)  
・ C I R  
・ 在 留 外 国 人 (留 学 生)  
・ 英 語 が 堪 能 な 市 民

- ① 英語を活用する目的のある英語の学びの場【地域活力課】
- ② ブックフェスタ (英語ブース)【生涯学習課】
- ③ 鹿屋市観光ツアーガイド【商工振興課】【ふるさとPR課】【地域活力推進課】
- ④ 文化財QRコード (子どもの英語プレゼンテーション動画視聴)  
【商工振興課】【ふるさとPR課】【地域活力推進課】
- ⑤ 寺子屋イングリッシュカフェ【生涯学習課】【地域活力推進課】
- ⑥ 鹿屋市にできる国際貢献の検討【福祉政策課】

札元1丁目東子ども会と共催  
イングリッシュ・デイキャンプ「かんぱち茶漬けでおもてなし」



# 成果発信のためのステージ



- (1) 鹿屋市教育実践発表会 ※ 2月1日
- (2) 文部科学省教育課程特例成果報告 ※ 令和5年8月
- (3) 平和の花束(英語部門) ※ 令和5年8月  
※ 台湾小学校(9校)のエントリー

## 【参考(予定)】

### 第72回九州地区英語教育研究大会

- ⇒ 鹿屋市立小・中学校授業提供
- ⇒ 300人規模の県内外の先生方を鹿屋市へ招致
- ⇒ 国立台北教育大学や小学校姉妹校との連携を生かした授業展開





# 構想図 (検討中)

子育てしやすいまち  
未来へつながる住みよいまち

## 英語がすきになるまち 英語でつながるまち かのや

### 英語の重要性

国際化・情報化社会の進展や在留外国人の増加により、共通言語としての英語の重要性が高まり、一定レベルの英語取得は必須となっている。

### 目的

郷土の課題解決に貢献したり、持続可能な社会の発展に貢献したりして多文化共生社会を生き抜く「グローバル市民」の育成を目指すために、日常的な国際交流の機会を増やし、幼少期から英語を道具として活用し、気軽にコミュニケーションを図れる環境づくりを行う。

真の国際交流観光都市

持続可能な社会の発展に貢献する人材があふれる都市

1年後

5年後

10年後

英語に触れる機会を増やす

英語を使う機会を増やす

英語を使って主体的な国際貢献ができる

● 英語の授業(教育課程特例小1～英語科)



● 鹿屋市小中学校英語弁論大会(市民文化会館)



【グローバル人材育成】Think Globally, Act Locally

- 地球規模の問題を考える。
- 郷土の魅力を派遣し生かす。
- 他者貢献への行動を起こす。

### グローバル・イングリッシュ・デイキャンプ

— 学校・保護者・地域等で参加【拡充】—

- 鹿屋市子ども会育成連絡協議会との連携【拡充】
  - 鹿屋市の魅力発信(地域の外国籍の方々のおもてなし)
  - ブックフェスタ、各種英語読み聞かせ、劇等
- 国立台北教育大学教育実習生受入(保護者宅ホームステイ)【拡充】
  - 地域行事やイングリッシュ・デイキャンプ等への参加
- 台湾小学校との姉妹校締結に伴う遠隔授業の充実【新規】
  - リモート交流
- 台湾への児童生徒派遣(鹿屋市PR子ども大使)【新規】
  - 相互交換短期留学(姉妹校先ホームステイ)
- 鹿屋市観光イングリッシュツアーガイド【新規】
  - 観光名所等のQRコード(英語ガイド動画)
- 平和の花束(英語部門)台湾姉妹校からのエントリー【拡充】
  - 平和への協働
- 国際貢献活動(難民キャンプ等への支援等)【拡充】
  - 私たちにできるNEXT ACTION

### イングリッシュ・コミュニケーション・ラウンジ

— 市民で参加【拡充】—

- 市民講座(英語学び直し)初級～中級 ※教材開発【新規】
  - 失敗を恐れない態度の育成
  - 実践的なコミュニケーション能力の育成
  - ① 話すこと(発表)
  - ② 話すこと(やり取り)
  - ③ 聞くこと
  - ④ 読むこと
  - ⑤ 書くこと
- 鹿屋市グローバル検定 ※検定問題開発【新規】
  - その他各種検定挑戦
- 寺子屋イングリッシュカフェ ※教材開発【新規】
  - 親子英語コミュニケーション

英語に触れることができる拠点

リナシティ  
学校図書館  
公民館  
学習センター等

人材バンク

- ・ALT(+4人拡充)とJTE(+5人拡充)⇒13:00～20:30の勤務 ※本事業実施の必須条件
- ・CIR・在留外国人(留学生)・英語が堪能な市民

